



慶應義塾大学VSEセンター主催 「VSE版自律改善メソッド」 体験ワークショップ

10月12日(金)
9:00～10:30

VSE版自律改善メソッドは、IPA/SECが開発(2011年7月公開)したプロセス改善メソッドであるSPINA³CHの改善アプローチを活用し、小規模のソフトウェア開発(VSE)を対象としたISO/IEC29110のモデルに準拠させたメソッドです。

本体験ワークショップを通じて、VSE版自律改善メソッドの全体像をご理解頂き、実際に改善メソッドを体験して頂きます。
参加者のみなさんには、ワークショップを通じて、ISO/IEC29110についてのご理解を深めていただく機会であり、ご自身の現場にて実践する足掛かりを提供致します。
皆様の開発をより良くするためのきっかけの一つになればと考えております。

ご多忙とは存じますが、是非ご参加いただきたくご案内申し上げます。

○開催概要

【開催日】 10月12日(金)9:00～10:30

【会場】 会議室 A+B

【定員】 30名

【利点】

ISO/IEC 29110を活用した改善方法の理解が得られます。

【当日の主な流れ】

①概要(10分)

②メソッド体験(70分)

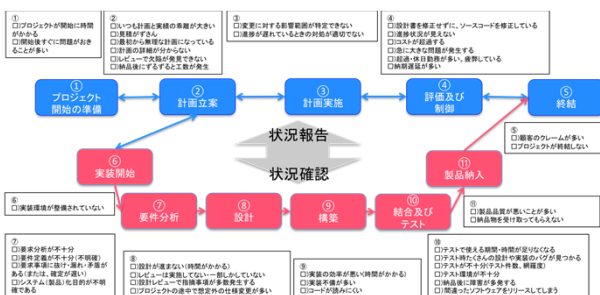
③内容の振り返り(10分)

【対象】(該当しない方も歓迎いたします)

- ・企業におけるプロセス改善に従事する方
- ・ソフトウェア開発プロセスの課題をお持ちの方
- ・ソフトウェア開発に3年以上従事する方

※ワークショップでは、参加者のみなさまが持つ開発プロセスに関する課題を題材として演習を行いますので、実際に課題のあったプロジェクトをイメージの上、参加いただけるとワークショップがスムーズになります。演習への積極的な参加を期待いたします。

【メソッドで利用する道具のイメージ(一部抜粋)】



青: プロジェクト管理プロセス
赤: ソフトウェア実装プロセス

慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科附属
システムデザイン・マネジメント研究所
VSEセンター
【URL】 vse.jp
お問い合わせはこちらへ:
VSEセンター事務局 担当: 猪股
E-mail: office@vse.jp